

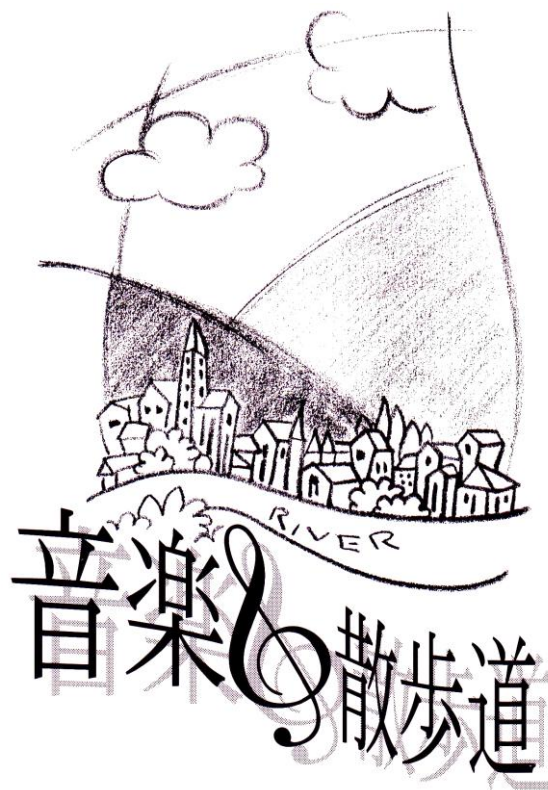
[奈良県大芸術祭参加]

バロック音楽の輝き

バッハの世界、
宇宙空間に無限に広がる創造の響きを

2015年10月2日(金)7:00pm

カトリック奈良教会



主催:音楽の散歩道
後援:奈良YMCA音楽院

プログラム

Johann Sebastian Bach

J. S. バッハ (1685~1750)

Sonata in F BWV1035

ソナタ へ長調

Adagio ma non tanto	アダージョ マ・ノン・タント
Allegro	アレグロ
Siciliano	シチリアーノ
Allegro assai	アレグロ アッサイ

Französische Suiten I in d BWV812

フランス組曲 第1番 ニ短調

Allemande	アルマンド
Courante	クーラント
Sarabande	サラバンド
Menuet I - II	メヌエット I - II
Gigue	ジーグ

Ciaccona in d BWV1004

シャコンヌ ニ短調 (オルガン用編曲)



Suite II in d a Violoncello Solo senza Basso BWV1008

無伴奏チェロ組曲 第2番 ニ短調 (リコーダー用編曲)

Prelude	プレリュード
Allemande	アルマンド
Courante	クーラント
Sarabande	サラバンド
Menuet I - II	メヌエット I - II
Gigue	ジーグ

Präludium und Fuga in d BWV539

前奏曲とフーガ ニ短調

Sonata in F BWV1016

ソナタ へ長調

Adagio	アダージョ
Allegro	アレグロ
Adagio ma non tanto	アダージョ マ・ノン・タント
Allegro	アレグロ

プログラムノート

宗教音楽とあらゆる様式でオペラ以外の音楽作品を創りだしたバッハ。彼の音楽の多様な可能性をもとめて、プログラムを組みました。

始まりと最後に演奏するソナタ2曲の原曲は、「フルートと通奏低音のためのソナタ BWV1035」と「ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ BWV1016」で、リコーダーとポジティブオルガンで演奏します。

「無伴奏チェロ組曲 第2番 BWV1008」は、リコーダー独奏で。

鍵盤曲として書かれた「フランス組曲 第1番 BWV812」に続いて演奏する「シャコンヌ BWV1004」は、「無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番 BWV1004」の最後に置かれた曲で、ポジティブオルガン用に編曲しました。

オルガン曲「前奏曲とフーガ ニ短調 BWV539」の前奏曲は、小品で取って付けた様で、偽作？ともいわれていますが、フーガは、「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番 BWV1001」の2楽章に置かれている曲を、たぶんバッハ自身がペダル付のオルガン用に編曲しています。

バッハの音楽は、編曲され、楽器を置き換えられても、その輝きと崇高な精神の深さを変えることなく、いつまでも生きていくのだろうと思っています。

出演者

中村 洋彦／リコーダー

エリザベト音楽大学宗教音楽学科を卒業後、1981年～84年に渡欧、古楽器奏者としての研鑽を積む。第4回全日本リコーダーコンクールにおいて最優秀賞を受賞。

1987年第1回リコーダーリサイタルの成果に対して大阪文化祭奨励賞を受賞。

1992年フランス政府招請による「ロワール河古城音楽祭」にダンスリールネサンス合奏団のメンバーとして出演。1995年からは「笛の楽園」と題してコンサート・シリーズを開催している。

これまでに、数多くのTV、ラジオでの録音、CD録音を行う。

現在、相愛大学音楽学部古楽器科非常勤講師、16世紀コンソート主宰。

高田 富美／オルガン

相愛女子大学音楽学部オルガン専攻卒業。ドイツ・ヴェストファーレン州立教会音楽学校に留学。久保田清二、広野嗣雄、A・シェーンシュテット、R・ブリーゲンの各氏に師事。

即興演奏をケルン音楽大学教授J・ゲッフアートと彼のアシスタントに学ぶ。

1993年以来、オルガンとその他の楽器・声楽による演奏会を「音楽の散歩道」シリーズで企画し、独奏、室内楽・合唱などとの共演等、演奏活動を続ける傍ら、ドイツでもコンサートを行っている。

奈良YMCA音楽院講師。日本オルガニスト協会・日本オルガン研究会会員、

GdO(ドイツオルガン友の会)会員。



「音楽の散歩道」は、

ドイツ・ハンブルク在住のオルガン製作者、クラウス・セバスティアン氏により製作された、持ち運び可能な小さなパイプオルガンと共に、独奏、アンサンブルのコンサートを企画しています。シンプルな空気の中かで、風の音で創られるオルガンの自然な響きと、私達の創り出す音楽を、多くの方々に聴いていただきたいと思っています。

ホームページ <http://www.kcn.ne.jp/~sanpo/>

E-mail: sanpo@kcn.ne.jp

このコンサートの収益は、奈良YMCAを通して、国際協力募金に送らせていただきます。

※演奏中の写真撮影はご遠慮ください。また 携帯電話の電源をお切りください。